

2022年10月17日

各位

株式会社ウィズソル 安全・品質統括部
執行役員 大橋 毅

放射線従事者の計画外被ばくについてのご報告

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は格別のお引き立てを賜りまして、厚く御礼申し上げます。

2022年10月16日（日）13時30分頃、放射線従事者2名がお客様設備にて放射線検査を実施しておりました。

その際、イリジウム192密封線源を内蔵したガンマ線透過試験装置の線源を線源容器に収納・確認する操作を失念し、線源が遮へい機能を有した線源容器に収納されていない状態で近づいたため、1名が15.0mSv、もう1名が4.02mSvの被ばくとなり5mSvを超える計画外被ばくとなりました。

以上の状況を踏まえ、10月16日（日）に放射性同位元素等の規制に関する法律 施行規則第28条の第3号第7項の規定に基づく法令報告事象に該当すると判断し、直ちに原子力規制委員会へ報告いたしました。

被ばく線量は年間の法令線量限度50mSvを超えるものではありませんが、直ちに医療機関による放射線従事者2名の健康状態の確認を実施致します。

この度は、計画外被ばくによりご心配をお掛けし誠に申し訳ございませんでした。

深くお詫びを申し上げますとともに、会社としてこのような事象を二度と起こさないよう、再発防止対策を徹底して行く所存です。

謹白